



プライベートバンカー



◆第16回夏期SAAJセミナーのご案内◆

テーマ: マイナス金利下の債券運用

日時: 平成28年7月15日(金) 13:30~16:55 (受付開始13:00)

会場: 日本証券アナリスト協会第1セミナールーム
(東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階)

- 参加料:
- ① 8,200円 : 検定会員等*
 - ② 6,200円 : 上記①の方のうち首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方。
(勤務先が首都圏の方を除く)
 - ③ 10,300円 : 日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記①以外の方)。
 - ④ 8,200円 : 同PB資格取得者で首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方。
(勤務先が首都圏の方を除く)
 - ⑤ 12,300円 : 上記①~④以外の方。

* 検定会員等=検定会員(CMA)、国際公認投資アナリスト(CIIA)、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役員、検定会員補(GCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生

検定会員(CMA)、検定会員補(GCMA)の方で継続学習のクレジット取得者(倫理・規制関連3クレジットを含む60クレジット)は、マイページから申し込むと割引価格が適用されます

[プログラム](#)

[講師略歴](#)

[参加申込方法](#)

[会場](#)

[ホームページからのお申込み](#)

〈プログラム〉

セッション1 QQEからマイナス金利へ: 実験的金融政策の評価と課題

13:35-14:35

早川 英男 (はやかわ ひでお) 氏

株式会社富士通総研 経済研究所 エグゼクティブ・フェロー

過去3年余り、日本銀行は量的・質的金融緩和(QQE)、マイナス金利導入といった大胆な金融緩和を試みてきたが、こうした非伝統的金融政策は、その効果について理論的にも実証的にも評価の定まっていない実験的な政策である。今回の講演では、これまでの経験を踏まえて、実験的金融政策の成果や誤算、今後に残された課題について考える。

セッション2 マイナス金利下における債券運用戦略—安定収益追求の視点から—

14:45-15:45

津田 雅義 (つだ まさよし) 氏 CMA

ニッセイアセットマネジメント株式会社

取締役執行役員/チーフ・インベストメント・オフィサー

日銀のマイナス金利政策により、残存10年以下の国債利回りがマイナス化している。国内債券のベンチマークとして一般的に用いられている「野村BPI総合」の収益性が大幅に低下する中、どこに収益源泉を求め、どのような考え方で、どの程度のリスクテイクを行うことが得策か、安定収益追求の視点から整理する。

セッション3 グローバルなマイナス金利下の年金運用の考え方

15:55-16:55

喜多 幸之助 (きた こうのすけ) 氏 CMA

ラッセル・インベストメント株式会社

エグゼクティブ コンサルタント/コンサルティング部長

「グローバルなマイナス金利下における年金運用」について以下のとおり論じる。

- ・ マイナス金利の世界の意味、長期的に続くのか一時的なのか
- ・ 海外の投資家はどのようにしている? 国民性による違い
- ・ 0以上の世界からマイナスが認められる世界へと変わったことの予想収益の変化
- ・ 運用スタンスを変えるか、変えないか。変える場合は何を指すのか。
- ・ 今後のリスクシナリオ別に見た取って良いリスクと避けるべきリスク

[戻る](#)

<講師略歴>

早川 英男 氏

1977年東京大学経済学部卒。同年日本銀行入行。米国プリンストン大学大学院留学、M.A.取得。2001年～07年調査統計局長。名古屋支店長を経て、09年～13年理事。13年より現職。

津田 雅義 氏 CMA

1990年東京工業大学理学部卒。同年日本生命保険入社。2004年財務企画部担当課長を経て、06年ニッセイアセットマネジメント入社。11年保険資産運用部部長兼運用戦略部部長、14年執行役員/共同チーフ・インベストメント・オフィサーを歴任。15年より現職。

喜多 幸之助 氏 CMA

1989年京都大学法学部卒。同年安田信託銀行入社。98年フランク・ラッセル（現ラッセル・インベストメント）入社、企業年金運用に関するコンサルティングに従事。2009年より現職。企業年金連絡協議会「制度研究連絡会」および「DC委員会」メンバー。企業年金連合会「資産運用諮問委員」。著書に『企業価値を向上させる退職給付制度の運営』（共著、中央経済社、08年）等。

<参加申込方法>

[戻る](#)

① ホームページからお申込みの方

お申込みは[こちら](#)をクリックし、該当セミナーの「受付中」をクリックして下さい。申込フォームに入力のうえ、参加料のお支払い方法を選択し、送信して下さい。マイページに登録（ID・パスワード取得者）している方は、マイページからお申込み下さい。

② FAXでお申込みの方

[こちら](#)をクリックし、該当セミナーの「受付中」をクリックして下さい。申込フォームを印刷・ご記入のうえ、協会事務局あてFAX（03-5640-4529）して下さい。

申込期限 7月8日（金）

<参加料のお支払い方法>

① ホームページからお申込みの方

お申込み画面上で、銀行振込またはコンビニ等（含むペイジー、銀行振込）での支払のいずれかを選択して下さい。申込から1週間以内にお振込み下さい。

② FAXでお申込みの方

下記銀行口座のいずれかに、申込から1週間以内にお振込み下さい。

<銀行振込先>

振込先銀行	預金種目	口座番号	受取人名
みずほ銀行 兜町支店	普通	1906129	(社)日本証券アナリスト協会 大会・セミナー口
三井住友銀行 東京中央支店	普通	9106983	
三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店	普通	1174208	

振込手数料・事務取扱手数料はご負担願います。
なお、振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

<参加証>

入金確認後、当協会より参加証をお送りします。当日は東京証券取引所ビル1階受付に必ず[提示](#)のうえ、6階会場受付に[提出](#)して下さい。

※参加取消の場合には、7月8日（金）（必着）までに書面にて事務局宛お知らせ下さい。手数料を差し引いて返金します。7月9日（土）以降の取消については返金しませんので、ご了承下さい。

<問合せ先>

公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当

TEL : 03-3666-1515 FAX:03-5640-4529 E-mail: seminar@saa.or.jp

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル5階

<会場>

日本証券アナリスト協会第1セミナールーム

(東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階) [地図](#)

TEL 03(3666)1515

東京メトロ日比谷線・東西線「茅場町駅」下車徒歩5分(10番・11番出口)

[戻る](#)